

レリクス

RELIQS™

△-≠-××-≠×δ∫∫-∧∫×∅∫∫∫#--δ□
△-≠-××∫∅×∅∫∫∫∫#∫∫-
∅∅#-##∅∫∫#∫∫-∫×##∅∫∫×∫∅∫×
≠□∅×≠-#-∫×∫×∫×××∅□
∫×∅×∫∫∫≠∫∅×≠∫∅-∅□##∅∫
×∅×∫×∅∫∫#--∅∫∅□#∅∫×



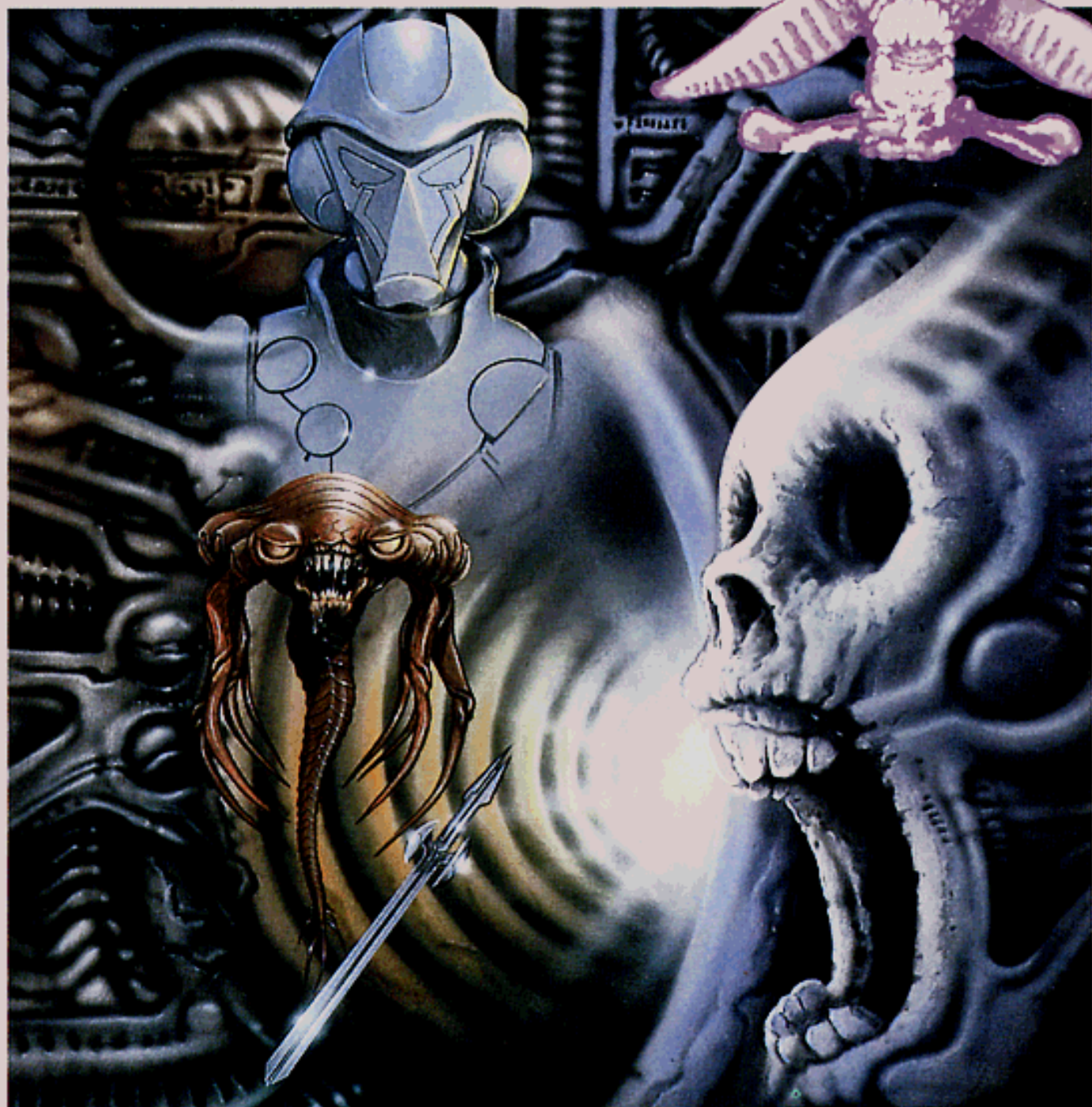


R

謎。ここは謎だらけの世界。不気味で、恐ろしいレリクスワールドです。一歩足を踏み入れたが最後、真の目的を見出すまで、あなたは二度と生きて抜けることはできません。何が目的なのか、そしてどこへたどり着けばいいのか。そのすべてをあなた自身で見つけてください。この世界を生き抜くためには、あなたの経験が活かされることでしょう。心の準備が整った方に、一言を。

「ここに勇者の名がまたひとつ刻まれる」 Good Luck

READY



レリクスワールドの中のあなたは、キーもしくは8方向2トリガー・ジョイスティックの操作で、思い通りに動くことができます。どうしても動き出せない方だけ、別紙機種別キー操作表を見てください。

あなたなら感覚的に動けるはずです。

トリガー1: ジャンプ、アイテム決定

トリガー2: 攻撃、アイテム決定

↑: ふり返る、階段を上る、はしごを登る、立ち上がる

↓: 伏せる

←→: 進む、さがる、防御、岩を登る、アイテムの選択

↖↗: 走る

- 方向転換は一度後ろを向いてから。
- 敵の攻撃があたる直前に後ろにさがると防御。
- 後ろへさがった後は後方ジャンプ、それ以外は前方ジャンプ。
- 後ろを向いて伏せるとアイテムの使用。
- あとは、あなたのセンス。

※ゲーム内容主旨によりかくしキーはありません。



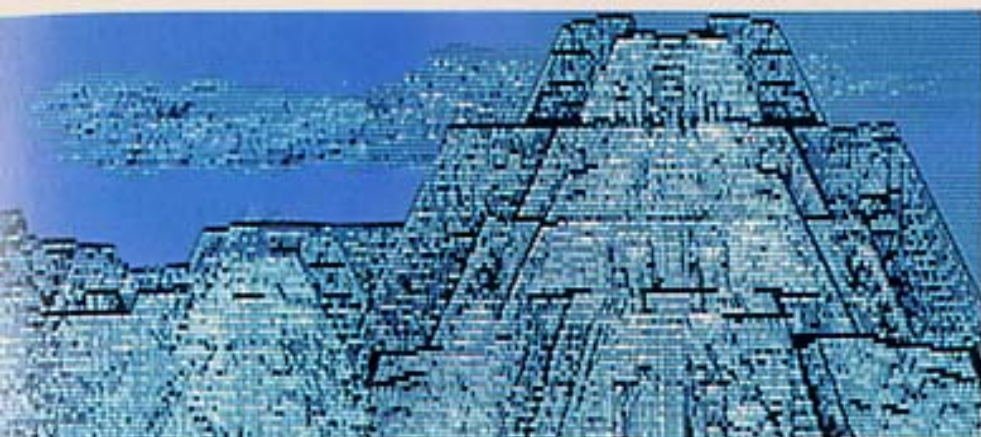
LOOK AT

E この不思議な世界に足を踏み入れるために、別紙に掲載されている「起動方法」をご利用ください。

ここが入口、ここからすべてが始まります。よく見てください。あなたが見えるはずです。頼りなげに浮かんでいる「カゲ」、それがいまのあなたの姿です。すでにあなたはレリクスワールドの一部になりつつあります。

ENTRANCE





本当の自分。そんなことを考えたことが、あなたにありますか。自分はどんな存在で、何をしようとしているのか。深く自分を見つめてみてもよくわからない……………。

しかし、どこかに真実の自分があるはず。いまのあなたはただの「カゲ」にすぎません。やがて、実体を手に入れることでしょう。でも、その実体が本当の自分の姿なのか、誰にもわかりません。真実の自分を見つける勇気があなたにあるのか。

DENTITY



JERCH YOURSELF

このとてつもない世界は、あなたがレリクスソフトを手にした瞬間からうごきだしています。そして、どう展開していくのか。現実の世界にストーリーがないように、レリクスにもストーリーはありません。すべては、あなた次第なのです。あなたがこの世界を創るのです。レリクスとはいったい何なのか？
あなたはいったい誰なのか？
それが解答になり得るのか？



レリクスワールドに何が存在しているのか。それは、あなたにしかわかりません。ここで出会う相手が敵なのか、味方なのか。それすらもわかりません。ひょっとすると、敵・味方という考え方が間違っているのかもしれない。喜び、怒り、恐怖そして愛。あなたの魂が、いまこの世界を動かしているのです。

IMPORT

== STUFF ==

- Cast ——?
- Screenplay —— E. Nakazato
- Game Design —— E. Nakazato, A. Aoki
- Graphic & Character Design —— K. Takimoto
- Graphic & Character Design Assistant ——
S. Saito, T. Ito
- Music work & Edit —— T. Yamamoto
- Arrange —— K. Yamamuro <YAMAHA>
- Music Compose —— Crystal King <YAMAHA>
- Program —— K. Matsumoto, K. Shiokawa,
K. Yamada, T. Maruyama
- Direction —— K. Fukutomi
- Package & Manual Design —— Soul Bee,
K. Takimoto
- Basic story & Copy work —— Y. Takei
- Advice —— R. Yamaki, H. Ishizuka, H. Izawa,
K. Azuma, K. Ikeda